

会 議 概 要 報 告

1. 会議の名称	令和元年度潟上市自殺対策計画検討委員会
2. 開催日時・場所	令和2年2月25日（火） 16時00分 ～ 17時15分 潟上市役所 4階 大会議室
3. 委員等の人数	13人
4. 出席委員等の人数	12人
5. 議題	1 潟上市自殺対策計画及び各種取組の進捗状況について 1) 潟上市自殺対策計画の推進について 2) 潟上市の自殺の現状について 3) 潟上市自殺対策計画の進捗状況について
6. 傍聴者の数	0人
7. 会議資料の名称	【資料1】潟上市の自殺の現状について 【資料2】令和元年度潟上市自殺対策計画進捗確認シート 【追加資料1】潟上市自殺対策計画の推進に向けて 【参考資料1】潟上市自殺対策計画検討委員会要綱
8. 会議の概要	<p>議題1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潟上市の自殺の現状及び今年度の自殺対策計画関連事業の進捗状況について事務局より説明。 <p><委員からの主な質問や意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価指標が100%になれば、計画が達成したことになるのか。 →評価指標を踏まえながら、最終的には計画の数値目標（自殺死亡率、自殺者数）の達成時となります。 ・潟上市の自殺者数の現状について旧町単位での特徴などはあるか。 →旧町単位での分析はしていません。 ・メンタルヘルスサポーターとゲートキーパーとの住み分けはどのようになっているか。 →秋田県で養成を推進している心はればれゲートキーパーの役割は気づきとつなぎと考えており、メンタルヘルスサポーターへ繋ぐ役割も担っている。メンタルヘルスサポーターはゲートキーパーの役割も担いながら、地域でサロンなどの活動ができる方を指しています。 ・当病院でのまとめでは、アルコール依存症の自殺率が多い。

	<ul style="list-style-type: none"> ・集団に馴染めない方に対して、手を差し伸べることができればと思う。メンタルヘルスサポーターの認知度を上げるというのは、そのような方々に手を差し伸べる方々が増えることだと認識している。 ・病気により思い込む方も多。後は介護疲れ、人によっては介護サービスを受けることのプライドが許さないなど、様々な要因で自殺をする。的を絞ったチラシやリーフレットの作成も必要ではないかを感じる。後は縦の繋がりはあるが、横の繋がりの薄さが気になるので、メンタルヘルスサポーターやゲートキーパーの役割が重要であると感じる。
9. その他	